

令和元年度学校関係者評価書

学校名 橋本市立恋野小学校

令和2年2月25日

学校関係者評価委員名 (敬称略)	中山 長和 坂本 憲幸	外山 葉子 坂口 利充	上田 ひと美 澤村 知宏	後口 和子 森田 昌男
---------------------	----------------	----------------	-----------------	----------------

	項 目	内 容
1	教育目標・重点目標の設定 に対する意見	・教育目標は適切であり、強化したい項目を重点目標として いることも評価できる。 ・一歩ずつ確実に前進していると感じた。 ・教育目標、重点目標は適切であると思います。 ・目標設定については、とても充実した内容であると思いま す。 ・Aでよいと思います。 ・教育目標は総合的に、重点目標はより具体的に目標が設定 されていて適切であると思います。 ・「知・徳・体」はもちろんですが、「地域とともにある学校 づくり」を目標に掲げている点がよいと思います。 ・今年度の教育目標も歴代の校長が掲げてこられた目標を踏 襲いただき、恋野の地域性に根ざした「心優しく、元気で のびのび表現できるこども像」を実現できたと評価いたし ます。又、重点目標のひとつである「地域とともにある学 校づくり」も恋野の地域性を考えた適切な重点目標であっ たと評価いたします。
2	目標や計画の達成状況に対 する意見	・AとBの境界はあってないようなものであり、高い数値は 妥当と思う。教師の児童に対するの思いが伝わってくるよ うである。 ・校長、教頭以外の教職員とコミュニケーションを取る機会 が少ないので増やしたい。 ・教職員の評価シートにCが見られるが、自らを過小評価せ ず、前向きに自信を持って取り組んで欲しい。 ・教育現場のシステムが変化していく中で様々な取組が多く みられ成果が出ていると感じる。評価内容にC・D評価は あったものの、その評価にした意味についても評価されたい。 ・評価項目「学力向上」の取組達成状況において考えをまと め、伝えあう活動の取組の結果において、十分な成果があ げられなかった点に関しては、恋野の地域性も大きく関係 していると思います。他の地域に比べて素直で大きいいざ こざがない分、積極的に自我を出せない子どもの特性が影 響していると思います。 ・自己評価書の通りだと思います。 ・全体的に概ね達成できているので良いと思います。読書活 動や家庭学習の定着、きのくにチャレンジランキングの活 用にさらに取り組んでいただけたらと思います。

		・「体力づくり」について、子どもたちの体力が低下傾向にあると思いますが、自己評価シート集計結果において「A」評価をつけている先生が少なく、課題の一つだと思う。
3	自己評価結果の適切さに対する意見	・適切であり、良いと思います。 ・取組の成果と課題、改善方策についてわかりやすくまとめられており、次年度に引き継げる内容であると思います。 ・結果は適切なものだと思うが、一部には遠慮がちな評価をしたところもあるのではないかと思った。 ・適切に評価されていて、具体的な改善策も考えられていると思います。 ・「地域とともにある学校づくり」について「B」評価としているが、学校活動に地域の方の協力を得たり、「三世代交流」等の地域行事に参加するなど、よく地域と連携がとれていると思う。 ・理想的な教育環境で学習できる児童は恵まれており、先生と児童は楽しい時間を共有できていると思う。課題を克服するために楽しい努力を重ねて欲しい。 ・まだまだできるとの自らに厳しい自己評価だと思うが。 ・「地域とともにある学校づくり」においてあまり取り組みなかったと評価された先生がおられましたが、逆に先生にそういう評価つけてもらわないように取り組むのが学校運営協議会の役割だと考えます。協議会の役割が先生方のバックアップにつながるよう私たちも努力が必要だと考えます。
4	児童、保護者のアンケートの結果についての意見	・学校から伝達する情報量が多すぎると児童が話す前に保護者はわかっており、話を聞いてくれないにつながっていないだろうか。情報提供の方法を再考する必要はないだろうか。 ・教職員と児童、そして保護者の信頼関係が厚い。出来ていない部分を修正するよりも良い部分をもっと伸ばしていきたい。 ・双方ともまずまずの結果でよかったと思います。 ・昨年度と比較していたが、過去何年も含めた比較を行ってもいいのではないかと思います。 ・各々のアンケート結果は、ちぐはぐなものでなくお互いの感じ方は、ほぼ一致していて妥当なものだと思います。 ・児童と先生、先生と保護者の信頼関係が概ね構築されていると思われます。 ・家庭数が少ない中でのアンケートなので良い結果に偏る傾向はあるが、「そう思う。」「ほぼそう思う。」で100%を占めている項目がいくつもあり、保護者からも良い評価を得られていると思う。 ・校長先生が恋野小学校に赴任されてから教頭時代も含め4年になりますが、4年前と比べて様々な項目でアンケートのポイントが上昇しています。それらの結果が児童、保護者の思いを如実に表していると評価いたします。
5	次年度に向けての改善方策に対する意見	・野菜ボランティア・地域と連携した防災学習、引き続き取り組み、継続して欲しいと思います。 ・できるだけ子どもたちが自分で考え、行動しやすい学校の

5	次年度に向けての改善方策に対する意見	環境づくりが大切であると考えます。 ・ 一番重要なことは、これまでの取組をいかに次年度に継承していくかという事だと思います。校長が変わることで学校の雰囲気が大きく変化する事を見てきた者として、引継ぎの重要性をあらためて提言いたします。 ・ 今考えてくださっている方策を実施していただいたら良いと思います。ただ、保護者も足並みを揃えて取り組むべきことでもあるので、その部分で家庭の主体的な取組が進むことを願っています。 ・ 新学習指導要領の実施に伴い、学習内容や学習時間の増加が予想される。家庭学習が課題になっているが、授業との位置づけがわかるような命題であって欲しい。 ・ 「地域とともにある学校」恋野小学校は特に感じられます。地域ボランティアの協力を得ながら登下校時の安全確保や野菜づくり、ふるさとの学びなどに取り組んでいただけたらと思います。 ・ 今まで取り組んでいることを今年度よりも深めていけるよう継続した取組をしていけば良いと思う。
6	その他学校運営の改善に関する意見	・ 恋野小学校の児童は正しく挨拶でき、日常生活での必要な礼儀を身に付けていると思う。今後とも、学校や家庭において、それが普通であるような指導であってほしいと思う。 ・ 子ども達の夢や目標を達成する為、更に強固な関係を築いて参りたい。 ・ 地域性を生かした学校運営を継続して欲しいです。 ・ 地区の中にも様々な知識や技術を持った方がまだまだたくさんおられると思いますので、より地域とつながりの深い学校運営を心掛けて頂けたらと思います。 ・ 現状において、校長先生のリーダーシップのおかげでとても前向きで建設的に意見を出せる協議会になっています。次年度もこの雰囲気を継承できればと思います。 ・ 校長先生の退職がありますので気がかりですが、誰が校長先生になられてもしっかり取り組んでいただけるように希望します。教職員の皆様には、新学習指導要領になりご苦労のことと思いますが、よろしくお願いします。 ・ 地域で取り組む防災学習に期待しています。引き続き、公民館事業のご協力をお願いします。 ・ 改善ではないが、ホームページや校報での学校行事等の発信を引き続き行ってほしい。子どもたちの学校での生活がよくわかります。